

Bangladesh 企業訪問調査レポート[7]: Udvas Academic & Admission Care (UDVASH)

～ 教育 (予備校) ～

■ バングラデシュ人民共和国 — 基礎データ —

- 面積: 147,570平方キロメートル
- 人口: 1億5,360万人 (2012/13年度 バングラデシュ中央銀行)
- 首都: ダッカ／人口約1,188万人 (2011年 統計局推定値)
- 名目GDP総額: 1,738億1,800万ドル(2013年)
- 1人あたりのGDP(名目): 904ドル (2013年)
- 実質GDP成長率: 6.1% (2013年)
- 為替レート: 1ドル≒ 77.72 バングラデシュ タカ (2013年 平均値)

出所: JETROホームページ 国・地域別情報(J-FILE)「バングラデシュ概況(2015年2月更新)」



■ 調査日 : 2014年 12月

■ 分野 : 教育(予備校)

- 特徴 : Udvasは、工科大学や総合大学の理工学部入試のための中等教育対象者向け予備校で、講師はバングラデシュで最高の公立工科大学Bangladesh University of Engineering and Technology (BUET)をはじめとする工学系大学の在學生や卒業生。創設者であるMahmudul Hasan Shohag氏はバングラデシュの古い教育システムを改めようとUDVASHを設立した。
- Shohag氏によれば、バングラデシュの学校教師は、問題のポイントを理解し回答を得ることよりも、生徒たちに暗記させることに重点を置いており、生徒は解らないところを質問する意欲を失っている。しかし、教育とは知識を多く持っている人を育てたり、試験で良い点数を取るためのものではなく、自分の夢を実現できる人に育てるためのものであると同氏は考えている。そうした意味から、UDVASHは立派な人間に育つ能力を備えた学生を養成することに焦点を当てており、BUETをはじめとした有名理系大学の入試に、毎年沢山の合格者を輩出している。

企業概要

- 社名 : Udvas Academic & Admission Care (UDVASH)
- 本校住所 : 78 Greenl Street (4th floor), Farmgate, Dhaka 1205, Bangladesh
- 分校 : 20校(ダッカ市内16校、ダッカ市外4校)
- URL : www.udvas.com
- 設立年 : 2000年(2001年運営開始)
- 代表者 : Mr. Mahmudul Hasan Shohag
- 教職員数 : 約500人(正規教職員300人、パートタイム教員 200人)
- 対象学年 : 中等教育*(6～12学年)。加えてスラム街の幼稚園～7学年に該当する子供たちを無料で教育している。
*: 詳細は2ページ「バングラデシュの教育制度」参照
- 校是 : “有能な人材を目指せ”“諦めるな”“自信を持って”“モラルを重んじろ”の標語の下に、祖国と人間を思いやることのできる正しい教育を施し、人々を啓発する。



Farmgate校の入口

予備校運営の概要 ①

バングラデシュの教育制度

初等教育、中等教育、大学の3つに大きく分かれており、学年は小学校(1～5学年)から中学校(6～12学年)と一貫して続く。中学校は前期(6～8学年)、中期(9、10学年)、後期(11、12学年)の3つに分かれている。初等および中等の各期が終了するごとに卒業試験を受け修了証を受領する。

後期中等教育卒業試験に合格した後、大学の入試資格が得られる。大学では経営や工学、農業、医学の専攻が一般的であるが、工学やIT技術など専門分野の教育は、後期中等教育の段階から始まる。

学年	教育課程	資格	UDVASH
1～5	初等教育	PSC(初等教育修了証)	UDVASHの対象生徒
6～8	前期中等教育	JSC(前期中等教育修了証)	
9～10	中期中等教育	SSC(中期中等教育修了証)	
11～12	後期中等教育	HSC(後期中等教育修了証)	

スラム街に住む貧しい子供たちに対して無料で教育を行っている。

UDVASHのコース

現在以下の3コースがある。1クラスの学生数は通常20～30人。入学の際、学力テストを受ける。

コース名	学科コース	模擬テストコース		大学入試コース
内容	BUETの学生が教師となり学校の授業を補完している。	JSCやSSC、HSCの受験に備える、試験勉強のためのコース。		HSCに合格し、工学や建築、生物などの専攻を希望する学生のための大学入試講座。
対象学年	9～12学年	8学年(JSC)、10学年(SSC)、12学年(HSC)		12学年
授業科目	主に物理、数学、化学	試験回数	2週間にわたって、70回の模擬テストを受けることができる。	
授業時間	週5授業、1授業は2時間。毎週テストがある。			
履修期間	1年コースで8～10ヵ月間(合計約40授業)			4ヵ月
授業料	1ヵ月:4,000 タカ	受験料	JSC:6,000 タカ SSC:6,500 タカ BDT、HSC:8,000 タカ	14,000 タカ(建築学コースの場合は更に4,000 タカ必要)



Farmgate 地区はUDVASHの他、競合校のUCCもあり、予備校街として有名。

予備校運営の概要 ②

分校数

ダッカ市内: 16カ所 ※()以外は1カ所			
Malibag	Shantinagar (2)	Farmgate (3)	Uttra
Mirpur (2)	Banasree	Azimpur	Cantonment
Basabo	Motijir	Iqbal road	Old dhaka
ダッカ市外: 4カ所			
Rajshahi	Chittagong	Mymensingh	Khulna

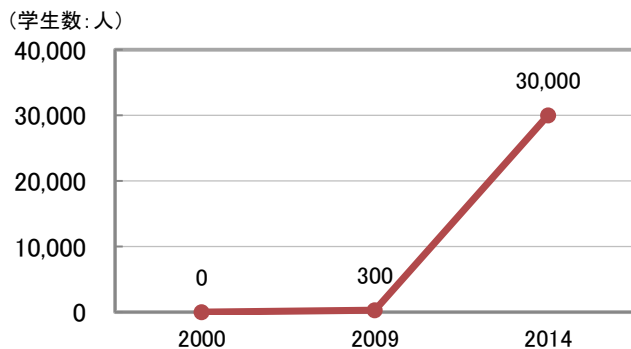


以上のほか、ダッカのスラム街に4カ所の教室を設け、就学前児童から7学年までの子供たちを無料で教育している。これらの教室では、テストなどで競争心を煽ることは控え、勉強することの楽しさを覚えさせることに重点を置いている。

Shohag氏はUDVASHのほかにソフト・ウェア開発や家電販売など6つの会社を運営しており、それらの会社では、貧しい子供たちに就労の機会を提供している。子供たちの給料は、50%をそれぞれの両親に渡し、残りをスラム街教室運営に当てている。

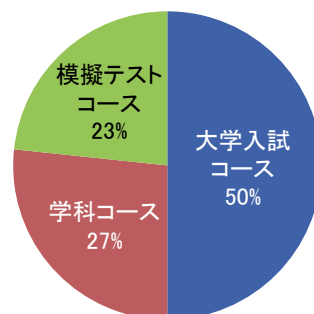
運営状況

■ 学生数の推移



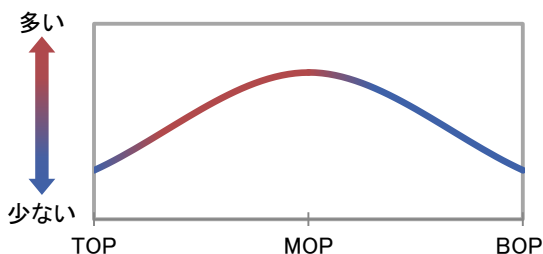
2001年に運営を開始して以降、2008年までは収益が出なかった。しかし、2009年にUDVASHの履修生5人が大学入試で優秀な成績を収め人々の耳目をひくところとなり、それ以降学生が急増している。

■ コース別の学生数比率



UDVASHの学生数は現在30,000人で、その半分の15,000人が大学入試コースに在籍している。学科コースは8,000人、模擬テストコースは7,000人である。

■ 所得層別の在籍学生数



整備されたデータはないが、学生の出身家庭は軍や政府幹部などの高所得層(TOP)の子弟から、リキシャー操手や物乞いなどの低所得層(BOP)に至るまで幅広い。

UDVASHでは、求める人々全てに教育を与える信念の下、必要な学生には学費の一部ないし全額を免除する奨学金制度を設けている。学費減免除にあたっては、学生の家庭を調査し、面談を行って可否を決定するとともに、大学卒業後減免除された学費を返済する旨の誓約書に署名することが必要である。こうした奨学生は毎年約100人おり、返済時期になると年に2回UDVASHが学生に連絡し、返済状況を確認している。

UDVASHの特徴

- 前述した4つの標語の下に、学生たちと一緒に考え一緒に学ぶ心構えで、教師は学生に質問を思い付かせ、質問する勇気を持たせることに努めている。また、問題の答えを与えたり解き方を教えるのではなく、考え方をアドバイスすることに力を注いでいる。
- 予備校として授業を行うだけでなく、社会に貢献する善き人間として育つよう学生を指導しており、衣服や本などを貧しい人々に寄付する活動を通して、チームワークを学ぶクラブ等を設けている。
- 家での自習に役立つよう、教師がクラスの授業をDVDなどに撮り学生に配っており、併せて無料の教育サイトを学生に紹介している。
- 模擬テストコースでは、過去の入試の出題例を紹介・解説するだけでなく、教師自ら出題が想定される問題を作り、学生に解かせている。
- BUETの入試に主席で合格した学生に賞金として100,000タカ分の授業料を払い戻すなど、入試の成績に応じて授業料払戻し制度を設けている。
- 貧しい家庭の学生のために、受講コース毎の奨学金制度を設けている。
- 優秀で熱意のある教師を揃えるため、工科大学等の学生を在学中からリクルートしている。これら教師候補生が正規の教師に育つには時間を要するため、筆記試験に加え、面接や、正規教師と教室長の監督の下で模擬試験コースのクラスを取り仕切る教育実習などを行い、その資質を見極めることに努めている。採用された後は、UDVASHの標語を自分のものとし、先任教师や学校長の定めた教授方法に従うことが求められる。



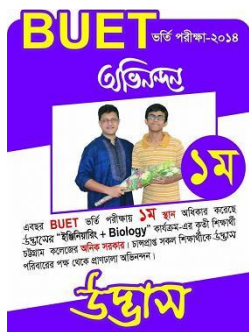
入学試験で優秀な成績を収めた在校生の表彰式(左は代表のShohag氏)



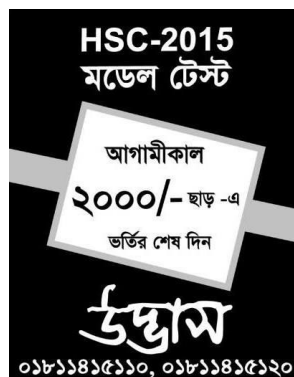
男女別学のクラスを設けている。写真は女子のクラス。

広告・宣伝

- ポスター
- 看板
- 学生にチラシを配布
- 教室で父兄対象のセミナー開催
- Facebookで情報発信



BUETの入試で主席合格した在校生の紹介チラシ



HSC模擬テスト・コースの学生募集ポスター。期日までに申し込んだ学生には2,000タカの割引がある。



BUET入試に合格した在校生の写真と氏名、点数を告げるポスター。ポスターの上半分は定員50人の学科入試に対し47人合格、下半分は定員30人に対し25人合格。

競合相手

バングラデシュにおいては、予備校は主に総合大学や工科大学などの大学受験のためのものが多く、その分野でのライバルとしてはOMECA、UCC (University Coaching center)、Uniaid、Sunriseなどがあり、ほとんどの予備校は、それぞれ独自の標語と教授方法を持っている。

UCCの在校生は13,500人であり、UDVASHの在校生30,000人は断トツに多い。

初等教育学童向けの塾としてはEHAQUEがあり、バングラデシュ全土に100カ所の分校を展開し、在校生が毎年5,000人ずつ増加している。しかし、EHAQUEの名前で開校したい者は経費負担など一定の条件を満たせば誰でも開校出来、EHAQUEの教室長の肩書きが使えるといったフランチャイズ的な経営スタイルである。なお、バングラデシュでは初等教育学童向けには家庭教師が最も好まれている。

UDVASHは、暗記中心・点数至上主義の“Coaching center”と称される従来の予備校の在りかたに異を唱え、自らを問題を理解し解く力を学生が身につける“Learning center”であると称している。

課外活動

クラブ活動

受験勉強を離れた“学ぶ会”やリクリエーションのため、下記のようなクラブがある。新しくクラブを作ろうとする学生や教師は教室長に申請し、その目的が適切な場合、設立を許可され、校内にスペースが与えられる。

予備校でこのような活動を行っているのはUDVASHのみである。

- ハンドライティング・クラブ
- チェス・コンテスト
- 数学クラブ
- 映画の会
- 文化を守る会
- 弁論クラブ

その他、教師や学生の発案で、家族も含めたピクニックや史跡見学なども行われており、経済的余裕がなく大学進学できない農村部の隠れた優秀な学生を発掘し、UDVASHの奨学金制度を勧める“Talent hunt program”も行っている。



卒業報告書

毎年、UDVASHの卒業生と教師で、自分たちの行った活動や在校期間中の出来事を年次報告書のようにまとめ、自分たちの経験を後輩たちに伝えている。

社会貢献活動

4つの標語に基づき、各種の貢献活動を行っている。



- 学校の受付に募金箱を置いている。教師は学生に助け合いの精神と社会貢献の重要性を常に説いている。

- 本や衣服の寄付、献血活動への参加、社会活動に携わる人々の表彰を行っている。

予備校運営の概要 ⑤

日本企業へ期待すること

創設者であるShohag氏は、数学オリンピックのボランティア・アドバイザーであり、UDVASHとともに数学オリンピックを世界にさらに知らしめたいとしている。そうした方面も含め、経営精神と教育に関する考え方を同じくする企業・機関と手を組み、教育の質を維持しつつ事業を拡大したい。また、日本人の礼儀正しい所作と日本での予備校・塾の教授方法を学びたいとしている。

今後の計画

- 工学系大学の予備校というばかりでなく、社会学など他の分野も手掛けたい。また、学科コースの対象学年をもっと下にまで拡大したい。
- 例えば「Yahoo!知恵袋」のような機能を持つ“UDVASH Answer”といった独自の携帯電話アプリを開発し、学生に利便性を提供したい。学生が何かの問題でつまづいているとき、UDVASH Answerに書き込めば、誰でもそれに答えられるといったようなアプリを開発できれば面白い。
- UDVASHでは現在、貧しい家庭の子供たちを対象とした無料の小学校を4校開校しているが、これを農村部にも増設し、貧しい子供たちの就学機会を広げたい。

バングラデシュでは、ほとんどの学校に科学実験室がなく、生徒たちは実験を実際に眼で見ることが出来ず、教科書だけで科学を勉強している。UDVASHでは磁石の実験セットを作り、学校やその他関連機関に販売する計画を持っている。また、校内に科学実験室を設置する計画もある。



組織図

職制	機構(部署・部門)	
Director	Program Design & Planning	IT & Hardware
Sr. General Manager	Branding, Marketing & Events	Information, Survey & Analysis
General Manager	Graphics & Creatives	Data Entry & Computer Operation
Deputy. General Manager	Academic Materials Development	Finance & Accounts (F&A)
Asst. General Manager	Exam Scripts Management	Internal Audit
Sr. Manager	Teacher & Examiner Development	Admission & Counseling
Manager	Recruitment & Training	
Deputy. Manager	Documentation & Legal Affairs	
Asst. Manager	Teacher & Student Management	
Sr. Executive	Operations & Management	
Executive	Printing, Storage & Distribution	
Sr. Support Staff/ Jr. Executive		
Support Staff/Trainee Executive		
Jr. Support Staff		



JETRO

【免責事項】本レポートで提供している情報は、ご利用される方のご判断・責任においてご使用ください。ジェトロでは、できるかぎり正確な情報の提供を心掛けておりますが、本レポートで提供した内容に関連して、ご利用される方が不利益等を被る事態が生じたとしても、ジェトロおよび執筆者は一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。